

組織再編

竜丘地域自治会発足

前へ進めよう

竜丘地域自治会長
木下和彦



二期四年の公民館長からの転身になりました。勝手が違い、かなり困惑しています。

心がけていることは、今やらなければならぬことに全力を尽くすということです。

ただいま地域自治会では竜丘地区基本構想計画を策定中です。計画策定にあたり住民アンケートをとりました。「竜丘に住みたい」という人が八十三%いました。基本的には竜丘は住みよい地域と認められていると、少し安心しました。

「不満なところは」の問いには、圧倒的に「道が狭い」をあげています。先日、区長、市議、前桐林区長とともに区内の道路を視察して勉強会を持ちました。どれも簡単には解決できないところばかりと認識しました。何とか今年度中に一つでも具体的な道筋をつけたいと思います。

二年がかりの竜丘地区基本構想は、九月ごろには完成させたいと思っています。できてしまえば目的を達成したということでしょう。込まれてしまう恐れもあります。一つでも構想の中から抜粋し、具体的な検討に入りたいと思っています。活用し

ない構想は、絵に描いた餅です。

「買い物に不便」という声も多く聞かれます。高齢化に伴い具体的な改善策を検討しなければなりません。

桐林のクリーンセンターも五年後には下久堅地区に移転されます。移転後の施設の活用についても今から検討を始めなければと思います。

とにかく目の前の課題解決に向け、少しでも前へ進めていきたいと思います。地区民のみなさんのご理解とご協力をぜひともお願いいたします。

地域の振興を
目指し

地域振興委員長
林正己



本年度より竜丘自治会と地域づくり委員会が統合され、竜丘地域自治会が発足し、地域振興委員会が新たに設置され、委員長を担う事となりました。皆様御承知のとおり解決しなくてはならない難問山積みで、多難な船出ですが、他の委員会と連携する中で、取り組んでまいります。

リニア開通、駅設置、三遠南信道路開通を見据えた道路網の整備対策から、塚原古墳群の公園化にむけた取り組み、再生可能エネルギーに対する考察等々、いかにして、竜丘地域の皆様が



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口 7,044人
男子 3,420人
女子 3,624人
世帯数 2,449戸
(25年4月末現在)

子どもたちの
安全を守る

安全委員長
前澤一彦



安全委員長を仰せつかりました前澤と申します。

自治会や地域づくりには全く関わってこなかった自分が委員長になってしまい、四月からの一ヶ月だけでもその仕事の多さに正直面喰らっています。さっそく小学校の入学式に出席して驚きました。自分の子どもの頃に比べて人口が数倍になった竜丘なのに、小学校の児童数はいくつも増えていません。少子高齢化という現実がはつきり現れていると思います。

安全委員会の仕事は何をするのかまだ良くわからないのですが、それでもこの子どもたちの安全を守るということは非常に大切な事だと思っています。そのために微力ながらお手伝いができればいいと思いつつ、二年間という長い任期をつとめていこうと思っておりますので、住民の皆さまのご協力をいただけますよう、よろしくお願いたします。

福祉健康への
取り組み

福祉健康委員長
園原忠敏



福祉健康委員会では昨年高齢者の皆さまにご協力いただき実施したアンケート結果を新年度の委員で、ゴミ出し支援・乗合タクシー・買物弱者等の活動に生かして行きたいと思っています。

長野県は今まで医療費は全国的に低い状況が続いていましたが、今年から男女共に長寿県となりました。平均寿命も年々高くなる一方で、少子化の流れに歯止めのかからない社会、そんな

みんなでつくる
きれいな竜丘

環境委員長
串原一保



隣組にまわって来た環境委員：多少なり貢献しようとして「なんでもやる」と引き受けたまではよかったのですが、選出されてきた皆さんの各事情を聞くにつけ、長野県委員長を務めることになりました。

ところが、さらなる想定外として竜丘委員長になり、これイコール竜丘自治会の役員でもあり、私にとつては大惨事となりました。

主な取組は、ごみ集積所の立ち番、リサイクルステーション、ごみゼロ運動、不法投棄パトロールなどで、委員各位と協力して「きまわりを守った、ていねいなゴミ出し」等と呼びかけていきます。

竜丘は残念ながら、毎年行なわれる「ごみ組成調査(家庭ごみの中身を調べもの)」の成績が、市内二十地区では低い方です。最も大切なのは、一人ひとりの意識です。皆様のご協力を、よろしくお願いたします。

公民館を「丘」
のたまり場に

竜丘公民館長
下平勝熙



この程、歴史と伝統ある竜丘公民館長の任をお受けいたしました。先人の皆さまが残した名言「浅学非才」が当てはまり、専門性と資質に欠けた人間ですので、上手く活動に溶け込むことができるのか不安です。

公民館に関しては、今まで深いかわりが無くこままた案ずることです。諸事情で拝命が通常より一ヶ月遅くなり関係の皆さまにご迷惑をおかけしました。その間でも役員・委員・スタッフの皆さまがきちんと機能、活動が停滞することなくスムーズな運営がなされていることに、竜丘は「公民館力・知育力」が優れていることを改めて認識、感動したところです。

挨拶と会議は短く、人生は健康で楽しく長く、と心がけます。

普段であれば、抱負を記すところですが、すでに平成二十五年度の公民館計画については決定されていることから、そのテーマに沿った活動をしていくことになりそうです。

「知りあつて 触れあつて 学びあおう」心豊かな地域と人づくりをめざして長い歴史を礎にしたテーマです。公民館が「丘のたまり場」となり、学習・文化を創造する場になれば効果ありです。

公民館活動については長野県が進んでおり、中でも飯田市はレベルが高く、その中でも竜丘は最高レベルの評価の中ブレッシャーを感じながら、スタッフ・地域の皆さんと前進あるのみです。

最近では、会議が多い、時間が長い、行事も多いとの声をお聞きしたりもする時代です。参加することが臆病になることは避けなければと思っています。

環境問題は短く、人生は健康で楽しく長く、と心がけます。

ヤフ呷

皆さん、今年のゴールデンウィークは、どこかへ旅行に行かれたでしょうか。今年は昨年より旅行者が、十二%増加したそうです。また、円安の影響もあり海外旅行よりも国内旅行が人気だったようです。

国内といえば、ちょうどゴールデンウィーク中に、富士山が世界遺産に登録されたというニュースがありました。ところで、国内には世界遺産がどのくらいあるのでしょうか。

世界遺産は、文化遺産と自然遺産と複合遺産の三つに分類されています。国内には、文化遺産が富士山を入れて十三カ所、自然遺産が四カ所、複合遺産はゼロとなっています。世界遺産に登録されれば、観光地としての集客効果があり、経済的には豊かになります。ただ、人がたくさん集まればゴミ増加などの環境問題が浮上してきます。

環境問題に関しては、それぞれの観光地で対策を検討しているようですが、ゴミ問題は観光地だけの問題ではありません。竜丘でもいろいろなゴミ拾い活動を行っており、自分たちの地域の環境を守っています。

観光地でのゴミといえば今年三十周年を迎えた東京ディズニーランドは、昨年一年間で二パーク合わせて過去最高の約二千七百五十万人が来場したそうです。よって、ゴミの排出量も多いはずですが、園内はいつでも清掃が行き届き、とてもきれいです。やはり、きれいなところは汚さない気持ちで働くものです。

一人一人の環境への意識を向上させ、世界遺産を後世に残していきたいものです。

役員名簿

委員会	役職	氏名	地区
区長会、地域振興委員会	時又区長、地域自治会会長	木下和彦	時又
区長会、地域振興委員会	桐林区長、地域自治会副会長、地域振興委員会委員長	林正己	桐林
区長会、地域振興委員会	長野原区長、地域自治会副会長	今村正道	長野原
区長会、地域振興委員会	駄科区長	北林正直	駄科
区長会、地域振興委員会	上川路区長	小林正武	上川路
地域振興委員会	地域振興委員会副委員長	大平忠男	駄科
地域振興委員会	地域振興委員会副委員長	楯弘美	時又
安全委員会	安全委員会委員長	前澤一彦	長野原
安全委員会	安全委員会副委員長	沖田操	時又
福祉健康委員会	福祉健康委員会委員長	園原忠敏	駄科
福祉健康委員会	福祉健康委員会副委員長	久島智子	長野原
福祉健康委員会	福祉健康委員会副委員長	小林まゆみ	時又
環境委員会	環境委員会委員長	串原一保	長野原
環境委員会	環境委員会副委員長	筒井みよ子	桐林
竜丘公民館	館長	下平勝熙	桐林
竜丘公民館	企画委員長(長野原分館長)	荻上憲三	長野原
竜丘公民館	企画副委員長(時又分館長)	伊原芳久	時又

地元夫人に導かれ 文化遺産や自然に触れ合った一日 竜丘小学校丘のみちしるべ

竜丘小学校、「丘のみちしるべ探索」が、新緑のあふれる晴天の、五月一日に行われ、楽しく竜丘の歴史や文化を探索し、身近なものの価値を知る一日となりました。

この「丘のみちしるべ探索」は、竜丘ふるさと教材の「丘のみちしるべ」を活用し、竜丘自由学校のメンバーを中心とした地元講師の案内で竜丘の自然や文化遺産、井水等を学びながら巡る中で、身近にある様々なものの価値を知り、多くのことを学びました。

色がすきとおっていました。おやは、たまごをうむと十日くらいでしんでしまうそうです。だから、子どもは、おやのかおやかたちを見たことがないのです。そして、大人になれるギフチョウの子どもは、十こ

のたまごの中で、二、三びきしかちようになつてとべないのです。

その時、わたしは、お母さんの顔を見てよかったなあと思いました。これからも、お父さんやお母さんを大せつにしたいです。

ギフチョウ



竜丘小学校 三年 宮下 和奏

おかの道しるべで、とんでいるギフチョウを見ました。ギフチョウのたまごも見ました。たまごは、しんじゅ色で、葉っぱのみどり



親子ふれあいハイキングが、五月十二日に開催され、七十名を超える親子連れが参加しました。前日の大雨から一転汗ばむ陽気の中、会場の竜丘財産区白井林のイベント広場まで徒歩で移動しました。

開会式の後、三班に分かれて、三つの体験をしました。タケノコ掘り体験では、広場から下った足場の良い竹林で、「どんが」を使って掘りました。タケノコの根本から探ろうと苦心したり、中には小さな子どもが抱えきれないほど大きなタケノコを掘った家族もありました。椎茸のコマ打ち体験では、電気ドリルを使って原木に穴を空けコ

マを打ち込みました。自分の家で椎茸が育つのを楽しみにしているようでした。コマを打つことが面白くて、余った原木にひたすら打ち続ける子どもたちもいました。竹細工体験では、竹を利用しお椀と箸を作りました。慣れないノコギリを使いながら、

ことが出来ました。ハイキングを通じて自然豊かな里山に触れ、家族でたくさんの体験をすることができ、貴重な思い出になったと思います。竜丘公民館と竜丘地区財産区、里山愛護会の役員の方の情熱が伝わるイベントとなりました。

楽しい里山ふれあい体験

親子ふれあいハイキング

をしながら、子どもが抱えきれないほど大きなタケノコを掘った家族もありました。椎茸のコマ打ち体験では、電気ドリルを使って原木に穴を空けコ



椎茸のコマ打ち体験

平成25年度 竜丘地域自治会会計 予算

収入合計 35,268,000円
支出合計 35,268,000円
差引残高 0円

収 入					
会	事業項目	本年度予算額	前年度地域づくり予算額	前年度自治会予算額	比較
1	地域自治会	35,268,000	21,264,000	23,130,000	△9,126,000
1	会費収入	15,300,000	7,000,000	15,300,000	△7,000,000
2	交付金等	10,310,000	10,189,000	1,672,000	△1,551,000
1	パワーアップ交付金A	6,055,000	6,037,000	0	18,000
2	交付金B	3,158,000	4,152,000	0	△994,000
3	その他交付金及び補助金(交付金C)	1,097,000	0	1,672,000	△575,000
3	繰越金	9,206,912	3,581,495	5,977,931	△352,514
4	繰入金	0	0	0	0
5	寄付金	0	0	0	0
6	預金利息	1,088	3,005	69	△1,986
7	雑収入	450,000	490,500	180,000	△220,500
	収入合計	35,268,000	21,264,000	23,130,000	△9,126,000

支 出					
会	事業項目	本年度予算額	前年度地域づくり予算額	前年度自治会予算額	比較
1	区長会	14,698,000	7,058,500	13,973,000	△6,333,500
1	総務費	9,059,000	4,458,500	4,523,000	77,500
2	事業費	5,639,000	2,600,000	9,450,000	△6,411,000
2	地域振興委員会	4,867,000	350,000	3,990,000	527,000
3	安全委員会	1,971,000	1,716,000	0	255,000
1	交通安全部会	616,000	436,000	0	180,000
2	生活安全部会	1,355,000	1,280,000	0	75,000
4	福祉健康委員会	2,942,000	2,898,000	0	44,000
1	地域福祉部会	2,598,000	2,558,000	0	40,000
2	健康推進部会	344,000	340,000	0	4,000
5	環境委員会	1,160,000	1,118,000	0	42,000
6	公民館	5,672,000	4,905,000	0	767,000
1	文化委員会	680,000	680,000	0	0
2	体育委員会	650,000	650,000	0	0
3	広報委員会	465,000	400,000	0	65,000
4	育成委員会	680,000	680,000	0	0
5	民俗資料保存委員会	595,000	95,000	0	500,000
6	学級講座他	1,500,000	1,400,000	0	100,000
7	公民館管理	1,102,000	1,000,000	0	102,000
7	特別委員会	610,000	0	0	610,000
1	竜丘古墳の会	610,000	0	0	610,000
8	予備費	2,148,000	3,018,500	4,167,000	△5,037,500
9	積立金	1,200,000	200,000	1,000,000	0
	支出合計	35,268,000	21,264,000	23,130,000	△9,126,000

不思議な丘の古墳



竜丘小学校 六年 榎田 茜音

今日は、丘の道しるべ探索でした。

私は、疑問に思いました。どうしてあんな高いところに、古墳を作ったんだろお？と思いました。昔は、どんなふうだったんだろお。と気になりました。なので、この気になったことを、自分の力だけで見つけたいなあと思いました。古墳を見てからは、疑問だらけです。

あと、印象に残ったのが考古資料館です。あそこは、土から掘りだした土器等を展示している所です。そして出てきた土器は、最初は、バラバラだけどくっつけていると説明してくれたので大変だなと思いました。洗

人事

転入



公民館主事 熊谷 隆幸

様々な場面でモデル的な公民館として竜丘の名前を聞き、その度にプレッシャーを感じています。初めての公民館主事で、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、竜丘のために一所懸命が



保健師 西尾 裕子

十四年ぶりの竜丘地区を担当させて頂き、とても懐かしく、二か月児訪問で訪問したお子さんが中学生になつており、年月のたつのは早いなあと感じております。

二度目の担当ですが、地域の皆さんの健康づくりのお手伝いが少しでもできればと思いますので、よろしく願います。

小笠原 滋子

転出

前公民館主事

下 平 尚 志

(生涯学習・スポーツ課へ) 四年間、公民館主事としてお世話になりました。竜丘の多くの方々に住民自治、住民活動のすばらしさを学ばせていただきました。地域が大きく変わろうとしている今、みなさまの活躍を期待しております。

前保健師

関 島 睦 子

(上郷自治振興センターへ) 二年間、地区の皆様には大変お世話になりました。保健師として何ができたかはわかりませんが、地区の皆さんから、子育てから

訂 正 文

第三百十三号の、かなやまさま ふるさと学習会in長野原の文章で、南宮大社の御神花である椿を、昭和六年今村龍郎氏が寄進とありましたが、昭和五十年代の誤りでした。訂正してお詫びします。

前管理係

石 上 かほる

(退職) 在職中には、地区の皆様にお世話になりありがとうございました。皆さんの情熱と真摯な姿に、励まされることが多々ありました。これからも、公民館が皆様の心豊かな暮らしの拠点であることを祈りしています。

介護まで、人生を教えてください。たたくことができました。今後も竜丘地区の皆さんが健康で暮らされることを願っています。ご指導ありがとうございました。